

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。

最近、週明けが雨で始まることが多くてちょっと気分が下がりそうなところですが、雨の日の下校のときにみなさんを見送っていると、大きなトラックが道路の雨水がはねないように、ゆ〜くりと徐行してくれました。そんな優しい気遣いに胸が温かくなって始まった今週です。

火曜日にはたくさんのお客様がいらして、皆さんの頑張っている姿を見ていただきました。元気に手をたたいて言葉の音を確認する1年生。堂々と手を挙げて発表する2年生。漢字クイズを作るのにしっかりと条件を質問できる3年生。グラフをピンチアウトした視点で作成するのに友達と協力することができた4年生。自分の学習を調整しながら進められた5年生。ジャムボードを上手に使いこなして友達と意見交換する6年生。それぞれの学年の良さが光りましたね。皆さんの積極的な取り組みに、「グループ活動では協力してコミュニケーションが取れていますね。ぜひ互いの刺激で自分を伸ばすことに活かしてほしいですね。」「ハンドサインでの意思表示や発表の際の丁寧な言葉使い、そして話している人に体を向けて聴く姿勢、とっても素晴らしいかったです。」さらに、教育長先生から『授業を見ていて安心できる』とお褒めの言葉をいただきましたよ。

『子の曰く、学びて思わざればすなわちくらし。思いて学ばざればすなわちあやうし』つまり、教わってばかりで、自分で考えようとしなない人は、自分で答えを出す力が養われないので、物事の本質を見抜く力が身につきません。分かっているようで分かっていない状態に陥ります。逆に、自分で考えるばかりで、真実を学ぶことをしない人、あるいは、自分と違う意見を取り入れようとしなない人は、考える思考の幅がとて狭くなり、自分の考えがすべて正しいと思込みがちです。こうした状況になると、大変、危険な状況になりますよ。と孔子先生は言っているのですね。しっかりと聴く耳をもち、その上で自分の考えをアウトプットすることが大切!!ということです。自分の姿を振り返ってみて、どうでしょうか?教育委員さんから「学年が上がるにつれ、必要な時にコミュニケーションをとり(しっかりと聴く耳を持ち)、主体的な学び(自分で考えること)ができるようになっていて素晴らしい」ともおっしゃっていただきましたよ。嬉しいですね。

この教えが授業だけでなく、普段の生活にも生かされていますね。昨日、6年生がプール清掃をしてくれました。もちろん、半年も足を踏み入れていませんから、蜘蛛の巣やらアリの巣やらカエルやら・・・その都度「うわぁ」って驚く声が上がりましたが、徐々にきれいになると楽しく活動してくれていました。とにかく働き者の6年生!!仕事が一区切りすると「次は何をしますか?」とうかがって、「分かりました」と元気よく返事。倉庫の中も整理整頓され、使いやすいような配置になっていました。さすがです!!さらに、きれいにするためにどうしたらいいか考えて、水をくむ人、ブラシでこする人、ごみをまとめる人、と自然と役割を分担して取り組む姿に感心しました。プールの底が泥で真っ黒だったのに、2時間でみるみるきれいになり、真っ青な底が姿を現しました。汗だくでビショビショなのか?転んでビショビショなのか?先生に水をかけられてビショビショなのか?はたまた、自分でかぶってビショビショなのか?とにかく、やり切った笑顔があふれていました。本当に大変な作業をご苦労様でした。1年生からのみんなが気持ちよくプールに入れそうです!!ありがとうございました。最後にゴミステーションに大量のごみを運ぶのを手伝ってくれた子がいました。とっても助かりましたよ。ありがとうございました。

そろそろプールの水も満水になったかな? みんなのお腹もいっぱいになったかな?

それではまた来週!元気な笑顔で会いましょう!See you next week! Have a nice weekend!!